

# タイル貼りの手順

タイルショップspace  
http://tile-space.com

## 用意するもの

タイル、下地、接着剤、用途にあつた接着剤ハケ、  
マスキングテープ、目地材、目地材を練る容器、ゴム棒、  
スポンジ、白い糸綿布、水、(モザイクハケ)

## 下準備

デザインやバランスを確認している。鉛筆で印をうつすが良い。  
接着剤や目地材を汚れる部分はマスキングテープを貼る。

① ハケを使い、下地に接着剤を薄く均等に塗る。

※ 面積が広いときは、最初から全体に塗らず、まずはできる所だけに塗っていく。



ハケを立てて、山型がしっかりと出るように塗るのがコツ。

② タイルを接着剤の上に軽く乗せ、バランスを整えながら、しっかりと指で押して固定する。

※ 接着剤が完全に乾く前にはタイルを動かして整えることが出来る。

ポイント!  
糸綿布の部分はモザイクハケに接着剤をつけて、1粒ずつ貼っていくと良いですよ。



③ 接着剤をしっかりと硬化させ、「目地施工手順」へと進む →

## 接着剤の種類と特徴

- 弾性接着剤... (お風呂やトイレに使用、下地の反りや振動に強い。目地材はタイルが動かなくなつたらすぐ入れられる)
- 耐水性に強い接着剤... (キッチンやバスに優れ、取扱いが楽。水に強い。目地材は接着剤が完全に乾いてから入れる)
- ウルトラ多用途SU(弾性接着剤)... (色はクリアで黄変しにくく、透明ガラスモザイクに適している)

※ 水性接着剤は乾燥を妨ぐ為、弾性接着剤は空気中の湿気で硬化する為、使用後はすぐにフタをください。  
※ 皮膚に付いたときはすぐに拭き取り、洗い流してください。

By yumeno

# 目地施工の手順

タイルショップspace  
http://tile-space.com

## 用意するもの

目地材、目地材を練る容器、混ぜ棒(割り箸でも可)ゴム棒、  
マスキングテープ、スポンジ、白い糸綿布、水、(目地押え棒)

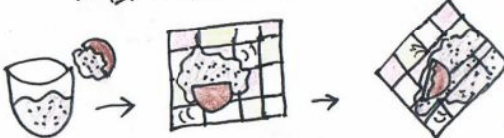
① 容器に目地材を移し、まずは少量の水を加え、粉を押つぶすように混ぜる。

ポイント!  
水と目地材の割合は、少量の水を加えて良く混ぜてから、少しづつ水を加えて調整する。



※ 目地材により、水の量は異なります。

③ ゴム棒で、たっぷりたっぷり目地の奥まで押し込むように塗り、最後にハケを立て、目地に対してななめにし、表面の余分な目地材を取る。



⑤ 更に表面が乾いてきたら、白い糸綿布で乾拭き。(目地押え棒を使用した場合は、完全に乾いた後に、もう一度乾拭き可能) ※ 必ず



② 混ぜてきたら、更に目地材と水を加えながら、お口を指の先の固さになるように練り混ぜる。

※ 目地材が多いときは、1%の割合で木工用ボンドを混ぜると良いですよ。

ポイント!  
少量の水は必要量より少なめに、少量ずつ作るようにしよう。

④ 少し乾いてきたら、スポンジを水で濡らしておろし、目地の流れにシロをなぞるように大まかに拭く。  
※ 目地材を圧入するに均等に拭き取る為、スポンジは平行に使う。

ポイント!! 目地材は1度キレイにしようせず、数回に分けて拭き取る。

- ① 大まかに拭く
- ② 目地の流れにシロを
- ③ 1粒ずつタイルの輪郭を出すように
- ④ 目地材が完全に乾いたら、乾拭き。これで「ツヤツヤ」になりまよまよ

## 取扱いの注意

- 目地材はセメントと同じ。絶対に水道には流さず、拭き取った不具合はゴミ処理してください。
- 肌力が弱い方はゴム手袋を着用してください。

By yumeno